

西谷浄水場工事だより

～浄水処理施設～ 令和6年7月

西谷浄水場は、大正4年に創設されてから、100年以上、横浜市内に安全・良質な水をお届けしてきました。この先も引き続き、100年以上給水を続けられる施設を目指して、令和4年から、大規模なリニューアル工事を行っています。

本紙では、現在の工事状況や今後の工事予定などをお伝えします。

Now
令和6年度6月現在



Before
工事着手前

- A** 混和池増設工事
- B** ろ過池新設工事
- C** 水道管移設工事

工事用ホームページ

工事の詳しいお知らせを掲載しています。こちらから、ぜひご覧ください。
<https://nishiyajosui-redevelopment.com>



工事は以下のスケジュールで行う予定です。このほか、各施設間をつなぐ水道管の更新も行います。

施設名称	主な作業内容	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
沈でん池	混和池増設 沈でん池改造	●								
着水井	薬品貯留棟新設 着水井新設 既設着水井撤去	●	●	●	●	●				
ろ過池	配水管移設 配水池撤去 ろ過池新設	●	●	●	●	●				
粒状活性炭処理施設	ろ過池撤去 粒状活性炭池新設					●	●	●	●	●



本紙に掲載のスケジュール等は令和6年6月時点のものであり、今後の現場の状況等により変更となる場合があります。

工事に関するお問い合わせ

大成・水ingエンジニアリング・シンフォニアテクノロジー・NJS
異業種建設共同企業体（大成JV） 045-489-4980

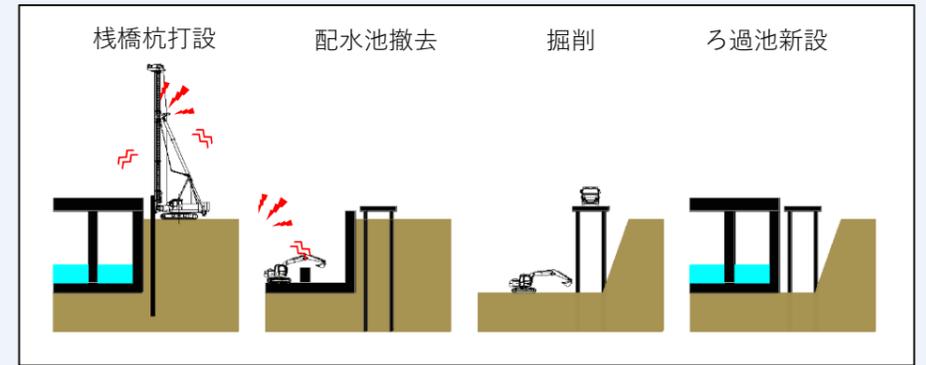
その他に関するお問い合わせ

横浜市水道局施設整備課再整備推進係 045-337-0870

今年度・来年度の工事

細心の注意を払い施工してまいります。騒音振動が発生することがあります。低減に努めてまいりますのでご理解いただけますと幸いです。

B ろ過池 棧橋杭打設・配水池撤去



老朽化により現在使用していない配水池を撤去して、その跡地に新しいろ過池を建設しています。

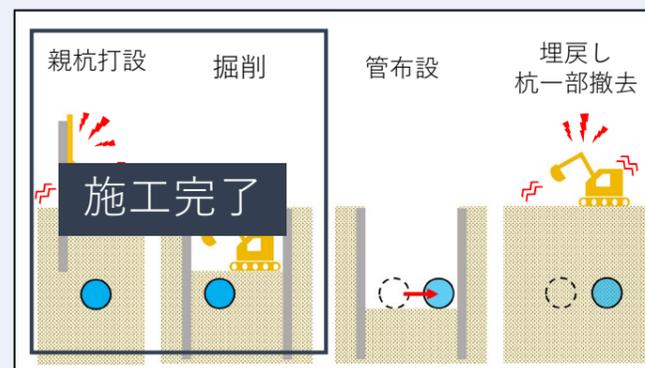
今年度は、作業用通路（棧橋）の杭の打設や、配水池の撤去を行う予定です。

左の図、白い点線で囲んだ箇所は1号配水池です。幅約80m、奥行き約100m、深さ約8mと巨大な構造物のため、この解体・撤去には大型重機を使用します。



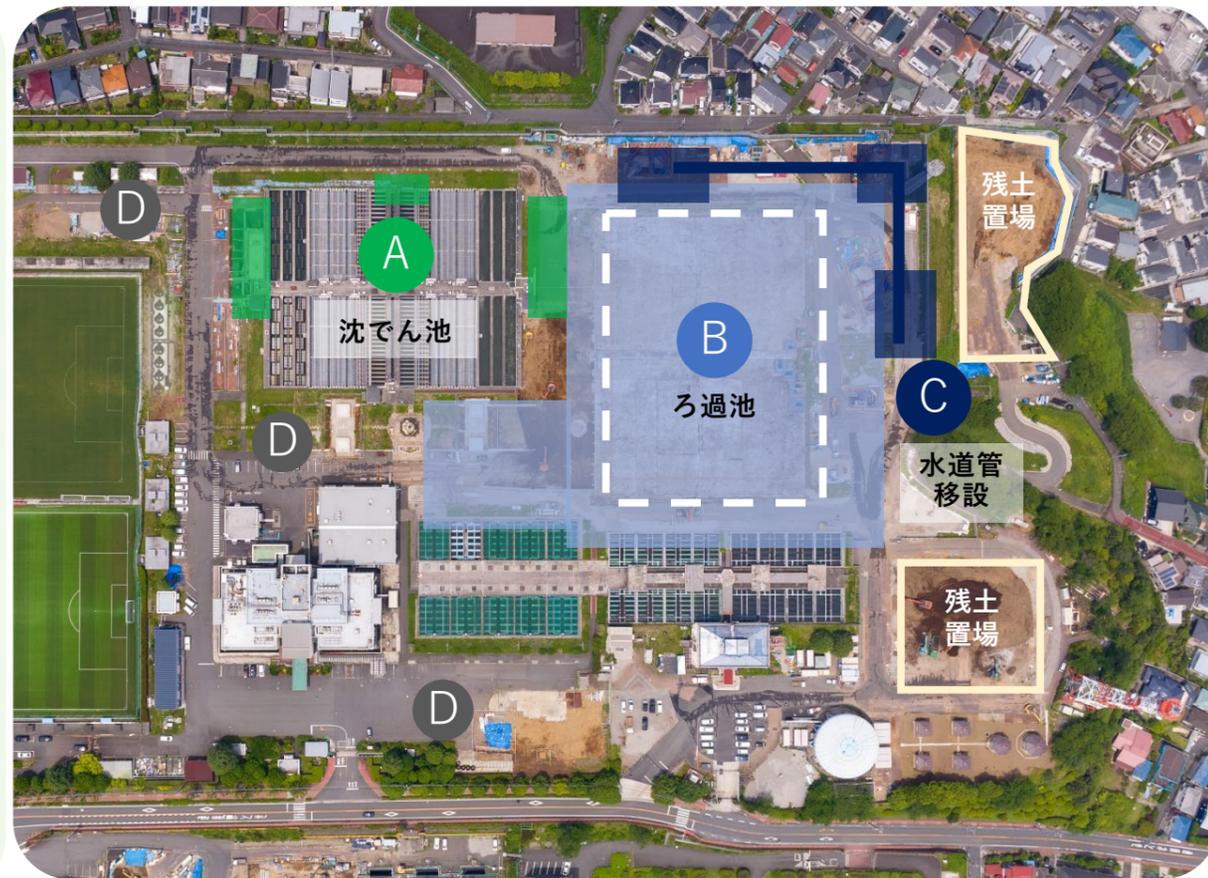
C 水道管移設

地中に埋設された直径2mの大きな水道管を、ろ過池の新設工事の支障とならない場所へ移設します。昨年度に水道管移設のため設置した「立坑」と呼ぶ深さ13m程度の穴を3か所を築造しました。今年度は、断水せずに水道管を切回す工事を行います。

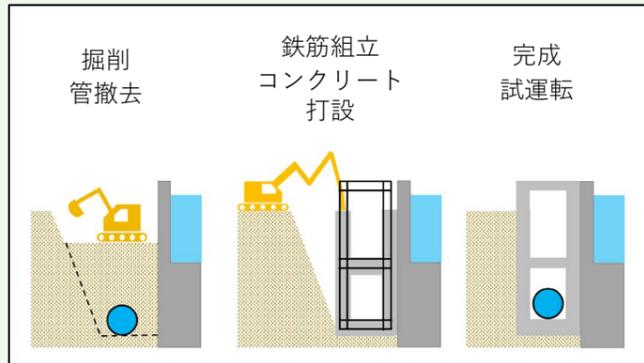


D 場内各所掘削作業

昨年度から浄水場の各所で掘削・埋戻し作業を行っています。掘削完了後はコンクリート構造物の築造、埋戻しを行います。



A 沈でん池 混和池増設 北側集水渠築造



沈でん池は、水の濁りや大きな浮遊物を沈めて取り除く施設です。今年度・来年度は、沈でん池の手前にある混和池（薬品を混ぜる施設）の増設・北側集水渠構築を行います。土の掘削や、コンクリート構造物の築造が主な工事となります。

施設名称	作業内容	令和6年度												令和6年度																							
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3												
沈でん池	混和池増設 北側取水渠築造	1系混和池増設(西側)												2系混和池増設(東側)												北側集水渠築造											
ろ過池	棧橋杭打設 配水池撤去 ろ過池新設	棧橋用杭打設												配水池掘削・撤去												ろ過池新設											
	水道管移設	管敷設												立坑埋め戻し																							
その他	場内各所掘削	沈殿池北側立坑設置・撤去												沈殿池流入管立坑設置・撤去																							
		受変電・自家発電、PAC棟、着水井掘削・躯体構築																																			

〰️: 通常作業より大きな騒音振動が発生することがあります。このスケジュールは令和6年7月時点のものです。工事の進捗により変更となる場合があります。